

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2006-294056(P2006-294056A)

【公開日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【年通号数】公開・登録公報2006-042

【出願番号】特願2006-174072(P2006-174072)

【国際特許分類】

**G 05 B 23/02 (2006.01)**

【F I】

G 05 B 23/02 301V

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月26日(2007.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも一部のプロセスを制御しているプロセス制御器から採取される選択信号間の相関関係をその対応する相関関係スケール範囲において表すために、データを制御中に採取するデータ採取システムであって、

前記制御中に、実質的に同時に収集される前記選択信号の強度値の一連の集合を採取するための採取手段であって、各集合の要素が、前記選択信号の各々の値により形成するために、一連の集合の要素によって、前記選択信号のうちの対応する信号の一連の強度値が提供されるように構成された採取手段と、

前記一連の集合のうちから選択された集合を格納するための手段と、

この格納された集合のうちから一群を選択することにより、前記相関関係スケール範囲のうちの少なくとも一部の範囲において、前記選択信号のうちの少なくとも一対の信号間の関係を表す表示を提供するための手段とを備えており、

前記一連の集合のうちから選択された前記集合の、前記選択信号のうちの少なくとも一対の信号うちの一方の信号に対応する要素により、それに対応する、格納された強度値の集合列が形成され、

前記格納された強度値の集合列が、それ自身の中に、前記表示が提供される前記相関関係スケール範囲の前記一部よりも小さな部分列スケール範囲に広がるほぼ単調な強度値の部分列を含んでなる、データ採取システム。

【請求項2】

前記格納された前記集合のうちから一群を選択することが、前記格納された前記集合から共通の一時的特性を共有している集合を選択することに基づいて行われるように構成されている、請求項1記載のデータ採取システム。

【請求項3】

前記格納された前記集合のうちから一群を選択することが、前記格納された前記集合からその少なくとも一部の要素が共通の強度特性を共有している集合を選択することに基づいて行われるように構成されている、請求項1記載のデータ採取システム。

【請求項4】

前記表示は、各軸が、前記選択信号のうちの少なくとも一対の信号のうちの一方の信号に対応している図式プロットである、請求項1記載のデータ採取システム。

**【請求項 5】**

前記表示は、入力が、前記選択信号のうちの少なくとも一対の信号に関連している数値表である、請求項 1 記載のデータ採取システム。

**【請求項 6】**

前記一連の集合のうちから選択された集合を格納することが、前記一連の集合のうちの直前の集合内の要素の強度値に比べて強度値が所定の限界値を上回る分だけ異なる要素を有している、前記一連の集合のうちの少なくとも一部の集合を格納しないように構成されている、請求項 1 記載のデータ採取システム。

**【請求項 7】**

少なくとも一部のプロセスを制御しているプロセス制御器から採取される選択信号間の相関関係をその対応する相関関係スケール範囲において表すために、データを制御中に採取するデータ採取方法であって、

前記制御中に、実質的に同時に収集される前記選択信号の強度値の一連の集合を採取するための採取ステップであって、各集合の要素が、前記選択信号の各々の値により形成されるために、一連の集合の要素によって、前記選択信号のうちの対応する信号の一連の強度値が提供されるようにされた、採取ステップと、

前記一連の集合のうちから選択された集合を格納するステップと、

この格納された集合のうちから一群を選択することにより、前記相関関係スケール範囲のうちの少なくとも一部の範囲において、前記選択信号のうちの少なくとも一対の信号間の関係を表す表示を提供するステップとを含んでおり、

前記一連の集合のうちから選択された前記集合の、前記選択信号のうちの少なくとも一対の信号うちの一方の信号に対応する要素により、それに対応する、格納された強度値の集合列が形成され、

前記格納された強度値の集合列が、それ自身の中に、前記表示が提供される前記相関関係スケール範囲の前記一部よりも小さな部分列スケール範囲に広がるほぼ単調な強度値の部分列を含んでなる、データ採取方法。

**【請求項 8】**

前記格納された前記集合のうちから一群を選択することが、前記格納された前記集合から共通の一時的特性を共有している集合を選択することに基づいて行われる、請求項 7 記載のデータ採取方法。

**【請求項 9】**

前記格納された前記集合のうちから一群を選択することが、前記格納された前記集合からその少なくとも一部の要素が共通の強度特性を共有している集合を選択することに基づいて行われる、請求項 7 記載のデータ採取方法。

**【請求項 10】**

前記表示は、各軸が、前記選択信号のうちの少なくとも一対の信号のうちの一方の信号に対応している図式プロットである、請求項 7 記載のデータ採取方法。

**【請求項 11】**

前記表示は、入力が、前記選択信号のうちの少なくとも一対の信号に関連している数値表である、請求項 7 記載のデータ採取方法。

**【請求項 12】**

前記一連の集合のうちから選択された集合を格納するステップが、前記一連の集合のうちの直前の集合内の要素の強度値に比べて強度値が所定の限界値を上回る分だけ異なる要素を有しており、前記一連の集合のうちの少なくとも一部の集合を格納しないようにされている、請求項 7 記載のデータ採取方法。